

八丈島ドローン配送実験 実施概要

■ 本実験の背景と目的

東京都では八丈町と連携して、自動車を運転できなくなった高齢者等の島民や来島者の利便性向上を目的に、令和4年12月1日から令和5年2月14日まで配達代行によるデリバリーサービスの試行導入を行いました。

一方で、人口減少が進んでいる島しょ部では、今後配送の担い手不足の深刻化が懸念されることから、将来的に無人自動航行等によって少ない人員で配送を行える可能性があるドローンを活用した配送実験を行いました。

■ 飛行ルート



■ 実施日時

令和5年2月5日（日）から9日（木）に計11回飛行 ※テスト飛行含む

■ 実施内容

交通が不便な地域に住む島民への買物支援や観光施設との連携を想定し、ドローンによる配送先を2か所（①中之郷運動場、②リードパークリゾート八丈島）設置し、店舗が多く集まる地域にほど近い八丈プラザ公園からドローンで配送しました。

注文者が出前館アプリで商品を注文すると、配達スタッフが商品を受け取り、ドローン離陸場所である八丈プラザ公園まで陸送によりデリバリーし、ドローンにセットします。中之郷運動場までは片道約9.6kmを約22分、リードパークリゾート八丈島までは片道約7.9kmを約19分で飛行し、注文者に届けられました。

中之郷運動場で商品を受け取った注文者からは、「八丈プラザ公園からドローンで飛んでくるということだったので、届く頃には冷めているのかなと思いましたが、温かく美味しかったです。」という声が聞かれました。

■ その他

- ・ドローン配送実験の報道用素材（写真・動画）が必要な報道機関の方は、担当にご連絡ください。
- ・この配送実験は、令和4年12月1日から八丈島で実施しているデリバリー試行事業の一環として、実施しました。

https://shintosei.metro.tokyo.lg.jp/post_hachijo_digital1124/

